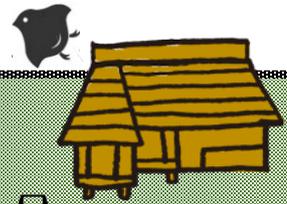


# 民芸の森倶楽部たより

第2号

平成28年3月



4月2日の民芸の森オープンまで1ヶ月を切りました。せんが、会員の皆様のご協力をいただき、今後の活動をより充実したものにしていきますので、よろしくお願いいたします。

## 【活動報告】 各3部会からの報告

**【歴史文化の伝承部会】** 4/28に「市民ガイド講座」を開催して、参加者12名でお試しガイドを楽しみながら体験しました。市民ガイド向けポケット冊子や施設パンフレットなどオープンに向けて着々と準備が進んでいます。初めての人でも大歓迎、一緒に学んでガイドに挑戦しましょう。



お試しガイド体験の様子

**【豊田らしい民芸部会】** オープニングイベントの体験ワークショップや「森の市」などの企画を検討しています。先日、小原で和紙を制作する佐藤友泰さんの工房まで部会メンバーで見学に行きました。一流の作り手のお話しは勉強になります。オープニングでも体験ワークショップを担当いただきます。



和紙工房の見学



部会の様子



部会でのベンチ製作

**【森の環境づくり部会】** 4月のオープニングに向けて2/28にベンチの製作を行いました。オープニングでは、竹筒を使った甘酒ふるまいなどを企画しています。自然と触れあい、手や体を動かすのが好きな方はぜひご参加ください。

## ■今後の倶楽部の予定

＜倶楽部 全体会＞ 3月27日(日) 18:00～ 平戸橋いこいの広場

＜歴史文化の伝承部会＞

・3月21日(月祝) 14:00～ 民芸の森 管理棟：ガイドの準備等

＜豊田らしい民芸部会＞

・3月20日(日) 18:30～ 平戸橋いこいの広場：オープニング相談

＜森の環境づくり部会＞

・3月26日(土) 10:00～ 民芸の森 敷地内：ベンチ製作等

(上記以外の部会開催予定は、末尾記載の事務局にお問合せください)



民芸の森のオープンが豊田市広報3月1日号で紹介されました

問合せ●民芸館(☎45-4039)

**オープニング式典・イベント**

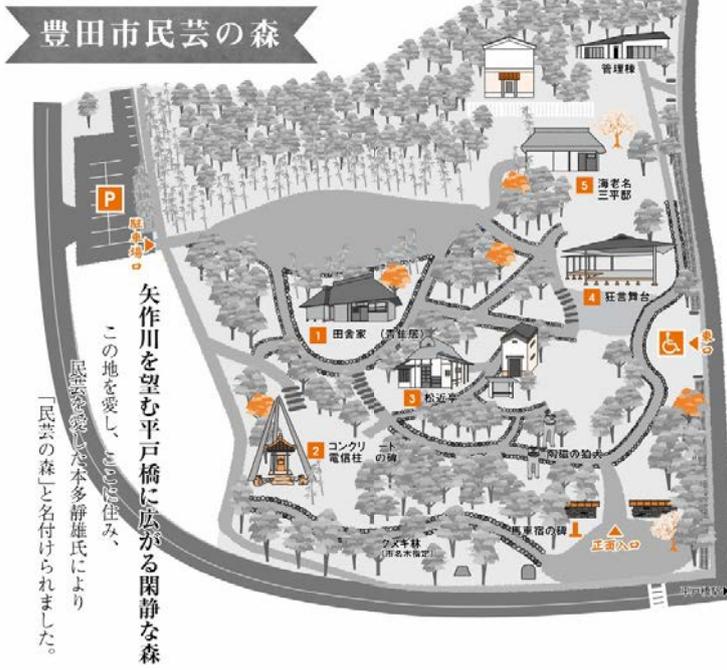
■4月2日(土)午後1時30分～5時  
式典/午後1時30分～2時  
イベント/午後2時～5時  
本多静雄創作狂言「井戸茶碗」上演  
野点茶席、施設見学、屋外展示、森の市(クラフト、陶器、染織などの実演販売)、食品販売\*。  
駐車場/30台  
臨時駐車場/青木小学校運動場(マイクロバスによる送迎あり)  
その他/「平戸橋桜まつり2016」同時開催

■4月3日(日)午前9時～午後5時  
オープニングイベント  
本多静雄創作狂言「井戸茶碗」上演  
民芸芸能祭、野点茶席、施設見学、屋外展示、森の市(クラフト、陶器、染織などの実演販売)、食品販売\*。



豊田市名誉市民  
本多静雄氏

本多静雄氏は、電気通信事業と科学技術の向上に献身するとともに、古陶磁器の研究に取り組み、猿投窯を発見しました。貴重な資料や出土品の収集、研究をはじめ、郷土文化の発展に貢献した功績により昭和52年に豊田市名誉市民となりました。



「民芸の森」と名付けられました。

この地を愛し、ここに住み、民芸を愛した本多静雄氏により

「豊田市民芸の森」を一般公開します

「民芸の森」は、豊田市名誉市民の本多静雄氏(1898～1999)の旧邸で、平成5年に民芸の普及のため、氏から豊田市に寄贈されました。移築された田舎家や茶室、陶製の狛犬や電信柱をドキュメンタリーが森の中に点在しています。氏は、自身の陶磁器コレクションを広く鑑賞してもらおうと「陶器と桜を観る会」をこの地で盛大に開催していました。

平成25年から、民芸の森の活用について市民公募によるワークショップを重ね、検討を進めてきました。本多氏の偉業や平戸橋地域の歴史を次世代へ継承し、「豊田らしい民芸」を市民共働りで発信する場として活用します。



**利用案内**

開館：午前9時～午後5時  
休館日：月曜日(祝日を除く)、年末年始  
入館料：無料  
〒470-0331  
平戸橋町石平60-1  
☎46-0001  
※3月31日(木)までは民芸館(☎45-4039)

**1 田舎家「青佳居せいすいせい」**  
昭和29年に、矢作川東側の寺下町にあった江戸時代中頃の母屋を移築して、本多静雄氏が東北地方にみられる曲がり家に改装しました。

**2 日本最古級のコンクリート製電信柱**  
昭和3年、昭和天皇が即位報告のため伊勢神宮へ参拝した時に運られたものです。平成5年の式年遷宮に際し、不要となったものを本多氏が買い受け、移設しました。

**3 茶室「松近亭」**  
尾張藩家老であった漆刃家の家老・大沢家(寺部町)にあった煎茶席を昭和24年に移築したものです。

**4 狂言舞台**  
本多氏は狂言を好み、毎年春に開催していた「演器の会」で、この舞台を使って狂言などが上演されました。オリジナルの狂言を制作して、自身が演じることもありました。

**5 旧海老名三宅(市指定文化財)**  
華母藩・尾張藩校の剣術師範を務めた4代目海老名三宅が、明治の廃藩後に住んだという由緒ある建物です。花本町にあったものを平成9年に移築しました。

民芸の森オープンにご協力ください！！

オープニング催事の運営ボランティアを募集します。

●オープニングイベントのボランティア募集

日時：4月2日(土) 午後1時30分～午後5時(「平戸橋桜まつり」と同日開催)  
4月3日(日) 午前9時～午後5時(民芸の森)

ボランティアの内容：会場案内、施設ガイド、本部運営など  
※時間帯は半日でも結構です。

●民芸の森「春の森の手ざわり」の協力ボランティアも募集中！

日時：5月29日(日)。午前9時～午後5時(民芸の森)  
こちらも協力いただける仲間を募集中です。

ボランティアのお申込み、お問合せは 下記の「民芸の森倶楽部」事務局まで。

「民芸の森倶楽部」事務局 お問合せ・お申込み先： 豊田市民芸館(月曜休館)  
Tel 0565-45-4039/Fax 0565-46-2588/E-mail: mingaikan@city.toyota.aichi.jp